

## 企業会計基準委員会とオーストラリア会計基準審議会の代表者が メルボルンで会合を開催

企業会計基準委員会  
オーストラリア会計基準審議会

企業会計基準委員会（ASBJ）とオーストラリア会計基準審議会（Australian Accounting Standards Board; AASB）の代表者は、2018年3月22日と23日に、メルボルンで会合を開催しました。この会合は、ASBJのメンバーとAASBとの間で初めて開催されたものとなります。

会合では、ASBJとASBJの両方が、お互いの財務報告制度や活動の最新の状況を説明するとともに、協力のあり方について意見交換を行いました。また、ASBJとAASBは、IFRSの適用上の論点（特に、減損テスト）、仮想通貨、無形資産（特に、のれん）、共通支配下の企業結合、持分法会計、及びその他の包括利益を含む、両者が関心のある技術的なテーマについても議論を行いました。

**ASBJとAASBは、引き続き、意見交換を続けていく予定です。**

小賀坂敦ASBJ副委員長は次のように述べています。

「今回、メルボルンで初めての二者間会合を開催できたことに、AASBに感謝を申し上げたい。今回の会合を通じて、技術的なテーマに対する見解や、互いの法域における作成者、利用者及びその他の利害関係者の意見を共有することができたことは、我々にとって非常に有意義なことであった。国際的に財務報告の質を上げていくために、AASBとASBJとの建設的な関係が継続されることを望んでいる。」

クリス・ピーチAASB議長は次のように述べています。

「ASBJの初めての訪問のホストを務めることができたことを光榮に思う。ここ数日の会合は、AASBとASBJのテクニカルスタッフとボードメンバーが集まる貴重な機会であり、運営上の課題と技術的なテーマの両方に関する議論や意見交換ができたことは、非常に価値があった。我々は、多くのプロジェクトに関して、ASBJと協力する機会が増えることを楽しみにしている。ASBJの見解をより深く理解することは、我々が、長い間未解決となっている会計上の論点に対する国際的に許容可能な解決策を提案する際に役立つであろう。」

## 企業会計基準委員会（ASBJ）について

ASBJは、2001年7月に民間部門の機関として設立された。ASBJが開発した会計基準は、金融庁により一般に公正妥当と認められた企業会計の基準として認められることとなる。ASBJは、企業が活動している環境を適切に反映した会計基準及び適用指針を開発している。ASBJは、海外の会計基準設定主体とコミュニケーションを取り、グローバルな会計基準の開発に貢献している。ASBJに関する詳細な情報は、ホームページ<http://www.asb.or.jp/>をご参照いただきたい。

## オーストラリア会計基準審議会（AASB）について

AASBは、2001年オーストラリア証券・投資委員会法の下で設立されたオーストラリア政府の機関である。AASBのビジョンは、資本市場を含むオーストラリア経済と、外部報告に対する関係者の信頼に貢献することである。

AASBのミッションは、次のとおりである。

- 利用者のニーズを満たし、外部報告の首尾一貫性と品質を高めるものとしての、原則に基づくオーストラリアの会計基準及び外部報告基準並びにガイダンスを公表し、これらを維持する。
- 世界で使用される、単一の会計基準及び外部報告基準の開発に貢献する。

AASBに関する詳細な情報は、ホームページ<http://www.aasb.gov.au>をご参照いただきたい。